

本日のお品書き

天巻き、ビンチョウマグロの刺し身、即席のみそ汁、生がき、マカロニサラダ、トマトとキュウリのサラダ、ビール

笑顔の食卓

夕飯三重

村田家
松阪市久米町

16

ほっと金曜版

(家族)

いち推し：ビンチョウマグロの刺し身



村田周一さん(76)は7年前に妻・美恵子さんをがんできりしてから1人暮らし。2人の娘は結婚し市内と県外で暮らす。
自宅の隣で「ビューティー ムラタ」という美容室を営んでいた美恵子さんは、仕事の合間に台所に立ち、周一さんの好みの味付けで料理を作ってくれた。

モットー

できるだけ
バランスよく

た。中でも、こうじて作ったトロツトしたお雑煮が一番の好物。子供の頃、母親が作ってくれた味を美恵子さんが引き継いだ。今も忘れられない。
入院の3日前には「米は、こうやって炊くんやで」と米の炊き方を教えてくれた。米は炊飯器で炊けるが、おかげで徐々に作らなくなり、今はもっぱらスーパーで総菜を買う。しかし近頃は物価高。広告を手を何を買おうか考えるが、出来合いの物ばかりでは駄目だと思いい、この日も自分でキュウリとトマトをスライスしてサラダに。
日中は畑を耕したり盆栽の手入れをして過ごす。夕食は午後5時から7時から。テレビを見ながら1時間ほどかけて晩酌。山が好きなのでテレビは自然系の番組を見ることが多い。北アルプスの槍ヶ岳を登ったのが自慢。
料理は苦手だが、掃除や洗濯は好き。家を訪れる友人が「これが男の1人暮らしかいな」と驚くほど片付いている。

「男の一人暮らし」掃除好き



周一さん

金で 道路が狭くて 過剰

参事 狩師田と 田平屋

の 選挙人名簿を 釣者数を 田和村が 1万 1100人